



看護師



救急外来の紹介



ICU(救急外来) 看護師長補佐 粕谷 加代子

新しい病院に引越しをして、はや半年、新しい場所・物品にも慣れようやく軌道に乗ってきたのではないかと思います。新しいといえば救急室の中には専用のCT・レントゲン室があり、重症の患者さまを遠くまで搬送することもなく、より安全にそして短時間に検査が行えるようになりました。

平成17年度の救急車搬送患者数

は、3,656件/年でした。

救急外来の実働部隊

は、救急部長を筆頭に

各科の先生・研修医

と救急外来担当の看護

師です。重症・軽

症、昼夜問わず多くの

救急患者さまの対応にがん

ばってきました。重症の患者さ

まが重なり、待ち時間も長くなり、お待ち

の患者さまに大変ご迷惑をかけることもあ

ります。そんな時は持ち前のチームワーク

で励ましあい、厳しい時ほど救急スタッフ

の能力を発揮し、いつでも笑顔で安心できる医療を目指して、日々努力・学習・経験をつんでいます。救急外来受診患者さまや救急車で来院の患者さまも徐々に増えつつあります。そのため、ご迷惑をおかけすることもあるかと思いますが、ご協力いただけたら幸いです。

近年AEDが普及し、愛知万博

などでも医療者以外での

救急活動も行われています。

当院でもボラ

ンティアの方を対象

にAEDの講習会を行

いました。今後もそ

の輪を広げていけたら

いいと思っております。

これまで以上に、各診療科の

先生方、病棟の看護師、検査、放射線、事

務など協力し、チーム医療とより質の高い

医療を目指して盛り上げていきたいと思

います。ご期待ください。



★中部労災病院のホームページで、〈病院の情報〉〈フィリア・レター〉〈ろうさい病院つうしん〉がご覧いただけます。携帯電話からもアクセスできます。どうぞ、ご利用ください。